

# 希望を胸に大きく羽ばたけ！ 令和2年大衡村成人式開催

69名の新成人が誕生



▲祝福のビデオメッセージが届きました



▲久々の再会に笑顔があふれます



▲抽選会で景品ゲット！



▲恩師や友人との思い出話に花がさきました



▲アトラクションを盛り上げる実行委員の皆さん



一人ひとり近況を報告



▲誓いの言葉を述べる佐々木麻奈さんと佐々木太一さん

1月12日(日)、平林会館において、成人を迎えた69名のうち55名が出席して村成人式を開催しました。

式典で萩原村長は「これからは一層自己研鑽に励み、夢と希望の実現に向かって大きく羽ばたいてほしい」と式辞を述べ、新成人を代表して佐々木太一さん(松原)と佐々木麻奈さん(衡中)が「成人としての自覚と責任を持ち、歩んでいきたい」と誓いの言葉を述べました。

式典後のアトラクションでは、新成人の実行委員が企画した抽選会や恩師からのビデオメッセージ上映などが行われ、久々に再会した友人たちと思い出話で盛り上がりました。



新成人感想発表  
熊谷 健作さん(大下)

成人という大きな節目を迎え、この大衡村で小学校、中学校生活を共にした仲間たちとの場で再会し、新成人としての誓いの言葉を申し述べる事ができるこの日を大変うれしく思います。

中学校を卒業してから、早くも五年も経つのかと思うと正直驚きが隠せません。共に学んだ仲間たちが、それぞれ将来に向かって自分の道へと歩みを進めていると思うと、嬉しく、感慨深く、また誇らしく思います。現在、社会人として働いている者もいれば、学業に励んでいる者もいます。今は、一人ひとり立場が違っても、成人を迎えたこれからは、社会人としての責任を持ち行動しなくてはなりません。

「どんなに辛い時も悲しい時もきつと強くなれるから信じ続けよう」この言葉は、社会人になったばかりの私が救われた歌の歌詞の一部です。これから、いろんな壁にぶつかることがあると思います。そんなとき、たまには身体を休ませてみたり、初心に戻ってみたり、一度素直になってみたり、きつと世界の見え方が変わってくるはずですよ。

また、様々な変化がある中で変わらずあるもの、それは、この大衡村の温かさであり、家族や地域の方々の優しさ、そしてここにいる仲間の心強さです。そして、私たちがここで大衡村は、周りの人たちに自信を持って自慢できる最高の場所だと思っています。それぞれが自分自身の可能性を信じ、成長することにより、ふるさと大衡村、そして、社会全体に貢献できると考えています。

最後になりますが、私たちが今日という日を迎えることができたのは、ずっと支えてくれた家族、将来の道を示してくれた恩師の方々、そして、共に大切な時間を過ごしてきた仲間たちのおかげです。この二十年間支えてくださった沢山の方々への感謝の気持ちを胸に、社会人としての自覚と責任を持つと共に、誇り高く、力強く、たくましく生きていくことを誓い、新成人代表の挨拶とさせていただきます。



▲成人を祝して三本締め



▲村から記念品が贈られました